

様式第1号(第6条関係)

西予健発第189号  
令和6年3月28日

総務部総務課長 兵頭 章夫 様

生活福祉部健康づくり推進課長 松本 豊和

会 議 要 録

名称	令和5年度第2回西予市健康づくり推進協議会
事務局	生活福祉部健康づくり推進課
	電話 0894-62-6407
	令和6年3月26日
委員	出席 11名 西予市医師会長 織田英昭・八幡浜保健所 代理 健康増進課課長 兵頭秀美・西予市民生児童委員協議会長 正司弘・西予市社会福祉協議会長 宗正弘・西予市小中学校校長会長 岩本数明・西予市老人クラブ連合会長 三瀬光一・西予市スポーツ協会会長 稲垣修二・伊賀上サロン代表 岩本きよみ・一般社団法人愛媛県ネットワーク協会代表理事 幸田裕司・西予市商工会会長 代理 西予市商工会事務局長 山岡薫彦 ・西予市保育協議会 会長 兵頭 美佐 欠席 5名 東宇和歯科医師会長 菊池繁光・西予市議会厚生常任委員長 加藤美香・西予市連合婦人会福祉部長 山本綾子・西予市食生活改善推進協議会長 井上次恵・まちづくり推進課長 長野静香
内容	令和5年度第2回西予市健康づくり推進協議会 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 協議・報告事項 (1) 母子保健事業 令和5年度母子保健事業重点活動報告 「相談・教室の評価及び見直し」 資料参照 P2～P13 保健予防係 上級保健師 上甲 京子

(2) 老成人保健事業

データヘルス計画～重症化予防の取り組み～

健康推進係 主任保健師兼係長 権田 恭子

資料参照 P14～P20

健康推進係 上級保健師 山口 夕子

資料参照 P21

三瓶・明浜地区朝食摂取対策の活動報告

健康推進係 上級栄養士 後畠 千春

資料参照 P22～P34

(3) 質疑・応答

委員

- ・ 1歳6か月健診、3歳児健診の受診率について

事務局

→令和4年度は、1歳6か月健診 98.8%、3歳児健診 99.5%、4か月健診も1歳6か月健診、3歳児健診すべてにおいてほぼ100%近い受診率となっている。毎年このような状況となっている。

- ・ 健診は絶対受診しないといけないのか。

事務局

→絶対受診ではないけれど、なるべく受診していただくよう受診勧奨を行っている。

- ・ 3歳児健診 0.5% 1歳6か月児健診は 1.2%の子どもが受けていないということか

事務局

→未受診の場合は、保育所や訪問などで確認している。全ての状況確認を行っている。

委員

- ・ 母子保健事業について

両親学級の内容変更となっているが変更前の内容について教えていただきたい。離乳食試食会で周知不足があったと言われたがどのような周知不足があって参加がなかったのか。今後、ホームページや広報に記載されることはわかるが他に具体的なものがあれば教えていただきたい。

事務局

→両親学級

変更前は、助産師から、母乳育児の話、栄養士から、食事に関する話、保健師から、母子保健サービスについての講話、最後に少しの時間座談会を実施していた。

離乳食学級の周知については、試食会の開催を決めたのが9月か10月ぐらいだったので、対象者の方に周知が出来なかったため11月開催は、参加がなかった。

今後は、健診時に全員に試食会の紹介を行い参加を呼びかけていきたい。10か月児相談で離乳食の不安がある方や7か月と10か月時、医療機関で実施している個別健診で、体重の増加不良や、アレルギー等の所見が出た場合などで要訪問となっていた場合に試食会の案内を考えている。

#### 委員

1歳半健診のときに、指さしが出来なかった子供さんの様子を保健師さんが保育園に見に来ていただいた。健診時と同じように、指さしやはめ板を行ったり、滑り台やタイヤから飛んだりして、活発に動いて楽しんでいる様子を見てもらったり、意思表示もしっかり出来ている様子を見て、問題ないと言っていただき、保護者にその旨を伝えると安心された。

保健師さんが来園していただき、慣れた環境下での様子見ていただくことも、大切だなと感じた。保健師さんは日頃の仕事忙しいとは思いますが、度々保育園にも足を運んでいただいて子供たちの様子を見ていただいたらありがたい。

#### 委員

・健診の時に、既往歴を聞かれていると思うが、高血圧、糖尿病、悪性腫瘍このようなことは市の健診の問診票の項目にあるのか。

事務局→特定健診については厚生労働省の指針に基づいて実施しているので、特定健診実施については、特に脂質異常症、高血圧、糖尿病の既往歴を必ず確認するようになっている。

がん検診を受ける方についても、がんの既往歴家族歴を記載するようになっている。

#### 委員

・病気は遺伝子が半分、環境が半分で病気を起こると言われている

る。糖尿病は結構なパーセントで遺伝がある。家族の方に既往があった場合には、重点的に指導することはしているのか。

事務局→糖尿病重症化プログラム、治療ガイドにおいても、原因の一つとして、もちろん生活習慣もあるが、遺伝というのが入っているので、対象の方には説明の上、生活習慣の予防の保健指導を実施しますが、遺伝の場合は限界もあるため、治療が必要な方には、適切な治療へと受診を勧めている。また先生の指示をあおいで保健指導の実施を行っている。

委員

・心電図検査は、2,248人実施しているが、これは12誘導か。

事務局→12誘導です。

委員

・全員に実施するのは大変なのではないか。脈取りで不整脈がわかるので、心房細動も見つけられると思う。

委員

・愛媛県においてはビックデータ事業で、高血圧を重点として、活動している。令和4年度に実施した県民健康調査において、働き世代の健康に関する習慣の改善が見られていないことから、職域の健康づくりの介入を今後進めていく必要がある。また、次年度の計画の中にも職域連携強化事業が新規に入った。

来年度西予市さんと共催して生活習慣病の重点化予防計画、検討会を行う予定。西予市医師会、西予市内の医療従事者、職員の皆様と一緒に、高血圧対策をどのようにやっていくのかを検討したい。必要な人に適切な医療につなぐという個別のかかわりで、重点化予防の取組を一緒に考え、今後の取組みについて検討していきたい。

委員

・西予市の高血圧のパーセントが高い。それに伴い心疾患、脳血管疾患が多いというのが西予市の傾向だと思う。その中でも職員の方々が一生懸命やっただけだと感謝している。ただ西予市でどうしても高いのか。高血圧なんかの遺伝子の素因み

たいなものがあるのか、あるいは食事の傾向ではないかと思う。三瓶町、明浜町の食事のこと、よく調査されたなと思う。意外に若い人たちも、食事をちゃんとされていると感じた。男性のひとり暮らしの方は、平均寿命が短いと言われている。特にひとり暮らしの男性への指導をよろしくお願いします。

司会

母子保健、成人保健事業の、協議、並びに報告につきましては終わらせていただけたらと思います。その他に移らせていただけたらと思います。

事務局

・第2次西予市健康づくり計画の期間の延長について  
第2次西予市健康づくり計画は、令和7年度最終評価を予定していたが、市の最上位計画である西予市総合計画が2年延長となり、最終評価が、令和8年度となった。それに伴い、西予市総合計画との整合性を図るために、健康づくり計画を1年延長し、総合計画と同じ令和8年度を最終評価としたい。この件につきまして、委員の皆様のご承認をいただきますようお願いいたします。

司会

各委員さんから御意見等はないか。

委員

意見なし

司会

事務局の提案があったように、1年延長して最終評価を令和8年度にして、令和9年度から新たな計画に入るということで変更する。

事務局

・来年の令和6年度から、子育て支援課に、西予市こども家庭センターが設置される。健康づくり推進課の母子保健事業が移管する形になっている。この会議についても来年度子育て支援課の担当の方からの説明を受けるような形で進めたいと思う。

#### 委員

本年度、健康づくり推進課の御支援、御協力をいただき、商工会の理事会時に、健康関係のセミナーを開催した。意識改革につながったと思っている。また青年女性部を対象に個別のセミナーを開催していただいた。ありがたかったのでお礼にかえたい。

#### 司会

今後におきましても、それぞれすみずみまで、ご指導していただきたいと思いますので、事務局のほう、そういった御意見を参考にしていきたい。

#### 5. 閉会

資料	令和5年度第2回西予市健康づくり推進協議会
----	-----------------------

#### 概要

年度	2004年度～
カテゴリ	行政一般
審議会名	西予市健康づくり推進協議会
公開開始日	
審議会の概要	<p>西予市健康づくり推進協議会は、健康増進法等関係諸法令に定める保健事業の円滑かつ効果的な推進を図るため設置している。</p> <p>協議会の開催(年2回)は会長が招集し、健康づくり計画や各種保健事業の計画および実績に関する事項について審議します。</p> <p>なお、委員は、医療・保健・福祉を代表する関係(16名・・・必要に応じ市長が増減できる)へ市長が委嘱しております。</p>